

2025 年 9 月 19 日

### 軽二輪スポーツモデル「CL250」の一部仕様変更と 「Honda E-Clutch」搭載タイプを設定し発売

Honda は、力強さと軽快な走りをイメージさせるスクランブラースタイルの軽二輪スポーツモデル「CL250」の一部仕様変更をするとともに、電子制御技術「Honda E-Clutch」を搭載した「CL250 E-Clutch」をタイプ設定し、**10 月 24 日（金）**に発売します。



CL250（パールカデットグレー）



CL250 E-Clutch（パールダスクイエロー）

今回、CL250 は、メインステップをより足つき性に考慮した形状に変更するとともに、シート内部の素材を変更し、走行中の快適性に寄与しました。メーターは、構造を見直すことで太陽光の反射を抑え、日中の視認性により配慮しています。

さらに、電子制御技術「Honda E-Clutch」を搭載する CL250 E-Clutch をタイプ設定しました。Honda E-Clutch は、発進、変速、停止など、駆動力が変化するシーンで、ライダーのクラッチレバー操作を必要とせず※1、最適なクラッチコントロールを自動制御することで、違和感のないスムーズなライディングを実現する電子制御技術です。また、ライダーの要求に幅広く対応するため、ライダーがクラッチレバー操作を行えば、手動によるクラッチコントロールを行えるようにしています※2。

カラーバリエーションは、CL250 には、「パールカデットグレー」の 1 色を設定。CL250 E-Clutch には、鮮やかな発色でアクティブな印象の「パールダスクイエロー」と、精悍な印象の「マットガンパウダーブラックメタリック」の 2 色を設定しています。

また、CL250、CL250 E-Clutch の使い勝手や個性をより際立たせる純正アクセサリ（別売り）の一部アイテムのカラーリングを変更しました。ラインアップは、ヘッドライトバイザー、ヘッドライトバイザーストライプ、リアサイドカバー、リアサイドカバーストライプ、ナックルガード、アップフェンダーなど、お客様のさまざまな嗜好に応じた幅広い設定としています。

※1 シフトペダルによる変速操作は必要です

※2 クラッチコントロールの自動制御は、クラッチレバー操作を行うと一時的に無効になりますが、常時無効にすることはできません

●販売計画台数（国内・年間）**2,300 台**

●メーカー希望小売価格（消費税 10%込み）

CL250	649,000 円（消費税抜き本体価格 590,000 円）
CL250 E-Clutch	704,000 円（消費税抜き本体価格 640,000 円）

\* 価格（リサイクル費用を含む）には保険料・税金（消費税を除く）・登録などに伴う諸費用は含まれておりません

お問い合わせは、「お客様相談センター 0120-086819」へお願い致します。

# ■CL250/CL250 E-Clutch 純正アクセサリ ラインアップ

純正アクセサリ		メーカー希望小売価格※3	(消費税 10%抜き価格)
ヘッドライトバイザー		29,260 円	26,600 円
ヘッドライトバイザーストライプ		440 円	400 円
ナックルガード		20,020 円	18,200 円
リアサイドカバー※4		7,590 円	6,900 円
リアサイドカバーストライプ		770 円	700 円
アップフェンダー		20,350 円	18,500 円
フラットシート		16,390 円	14,900 円
ラリーステップ		18,634 円	16,940 円
リアクッションカバー		4,961 円	4,510 円
タンクパッド (センター)		2,541 円	2,310 円
サドルバッグ	本体※5 (ラージ)	25,047 円	22,770 円
	本体※5 (スモール)	21,417 円	19,470 円
	サドルバッグサポート※6	23,595 円	21,450 円
トップボックス 38L ワン・キー・ システムタイプ	本体※7	38,720 円	35,200 円
	トップボックスロック	10,527 円	9,570 円
	ワン・キー・ インナーロックシリンダー	3,025 円	2,750 円
	キャリアブラケット	10,527 円	9,570 円
バックレスト (トップボックス 38L 用)		17,050 円	15,500 円
トップボックスインナーバッグ (トップボックス 38L 用)		12,584 円	11,440 円
リアキャリア※8		32,670 円	29,700 円
アジャスタブルブレーキレバー		6,534 円	5,940 円
アクセサリソケット		4,598 円	4,180 円
Honda 二輪 ETC2.0 車載器キット※9 (アンテナ別体タイプ)		47,960 円	43,600 円
スポーツ・ グリップヒーター	本体※10	13,673 円	12,430 円
	スポーツ・グリップヒーター 取付アタッチメント	13,431 円	12,210 円
アラーム	本体※11	14,520 円	13,200 円
	アラーム取付アタッチメント	605 円	550 円
	インジケータランプ※12	1,452 円	1,320 円

※3 価格はメーカー希望小売価格で参考価格です。別途取付工賃が必要です

※4 リアキャリアおよびサドルバッグサポートとは同時装着できません

※5 取り付けには、サドルバッグサポートが別途必要です。左側のみの装着

※6 リアサイドカバーと、同時装着できません

※7 取り付けには、トップボックスロック、ワン・キー・インナーロックシリンダー、キャリアブラケット、リアキャリアが必要です

※8 リアサイドカバーと、同時装着できません

※9 Honda 二輪車 ETC 車載器セットアップ店での取り扱いになります。別途、取付費用とセットアップ費用、決済用の ETC カードが必要です

※10 取り付けには、スポーツ・グリップヒーター取付アタッチメントが必要です

※11 取り付けには、アラーム取付アタッチメントが必要です

※12 インジケータランプ単体では作動しません



CL250 E-Clutch 純正アクセサリー装着車イメージ

※ 写真の車両は、CL250 E-Clutch に、Honda 純正アクセサリーのヘッドライトバイザー、ヘッドライトバイザーストライプ、ナックルガード、リアサイドカバー、リアサイドカバーストライプ、アップフェンダー、フラットシートを装着しています

# 主 要 諸 元

【】内は CL250 E-Clutch

通 称 名	CL250	
車 名 ・ 型 式	ホンダ・8BK-MC57	
全 長 (mm)	2,175	
全 幅 (mm)	830	
全 高 (mm)	1,135	
軸 距 (mm)	1,485	
最 低 地 上 高 (mm)★	163	
シ ー ト 高 (mm)★	790	
車 両 重 量 (kg)	172 【175】	
乗 車 定 員 (人)	2	
燃 料 消 費 率 ※13 (km/L)	国土交通省届出値 定地燃費値※14 (km/h)	47.0 (60) <2 名乗車時>
	WMTC モード値★ (クラス) ※15	34.6 【34.0】 (クラス 2-2) <1 名乗車時>
最 小 回 転 半 径 (m)	2.6	
エ ン ジ ン 型 式	MC57E	
エ ン ジ ン 種 類	水冷 4 ストローク DOHC 4 バルブ 単気筒	
総 排 気 量 (cm <sup>3</sup> )	249	
内 径 × 行 程 (mm)	76.0×55.0	
圧 縮 比 ★	10.7	
最 高 出 力 (kW[PS]/rpm)	18[24]/8,500	
最 大 ト ル ク (N・m[kgf・m]/rpm)	23[2.3]/6,250	
燃 料 供 給 装 置 形 式	電子式 <電子制御燃料噴射装置 (PGM-FI) >	
始 動 方 式 ★	セルフ式	
点 火 装 置 形 式 ★	フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤 滑 方 式 ★	圧送飛沫併用式	
燃 料 タ ン ク 容 量 (L)	12	
ク ラ ッ チ 形 式 ★	湿式多板コイルスプリング式	
変 速 機 形 式	常時噛合式 6 段リターン	
変 速 比	1 速	3.416
	2 速	2.250
	3 速	1.650
	4 速	1.350
	5 速	1.166
	6 速	1.038
減 速 比 (1 次★/2 次)	2.807/2.642	
キ ャ ス タ ー 角 (度)★	27°00′	
ト レ ー ル 量 (mm)★	108	
タ イ ヤ	前	110/80R19M/C 59H
	後	150/70R17M/C 69H
ブ レ ー キ 形 式	前	油圧式ディスク
	後	油圧式ディスク
懸 架 方 式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フ レ ー ム 形 式	ダイヤモンド	

■道路運送車両法による型式認定申請書数値 (★の項目は Honda 公表諸元)

■製造事業者/Thai Honda Co., Ltd. ■製造国/タイ ■輸入事業者/本田技研工業株式会社

※13 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞など) や運転方法、車両状態 (装備、仕様) や整備状態などの諸条件により異なります

※14 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です

※15 WMTC モード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます